

あいさつ運動の好事例

玉野市立荘内中学校

(児童数374名 教職員数35名)

めざせ あいさつ日本一！
～ 学校・家庭・地域の連携の取組 ～

アピールポイント

5月10日、荘内中学校であいさつ運動がありました。参加者は黒田市長をはじめ、三宅一典市議会議員、岡本教育長、県教育委員会と市教育委員会の方々そして、PTA代表と生徒会の生徒たち20名を超える人数で行われました。校門前は小学生も大勢登校しています。小学生や中学生、通勤途中の方々へ、大きな声で気持ちよくあいさつが交わされました。岡山代表のゆるキャラ「モモチ」も参加してくれました。「あいさつ運動 日本一をめざす！」目標で行われました。今後とも、毎月10日のあいさつ運動にご協力をお願いいたします

実際の様子



取組の概要

■児童生徒の実態

純朴でおとなしい傾向である。ほとんどの生徒はまじめに生活できている。

■活動内容

毎月10日と、25日に「あいさつ運動」として学区内に分かれて教師やPTA、地域の方々が参加している。

■取組の参加メンバー

教職員、児童生徒、保護者が参加。荘内地区青少年健全育成連絡協議会の会員多数

■成果・効果

「あいさつ運動」としては定着してきたが、大きな声で積極的に生徒からあいさつできない。「あいさつ日本一」をめざし取り組んでいきたい。